

第2回那須クラシック音楽祭

# ヴァイオリンと箏・篳篥と地唄三味線

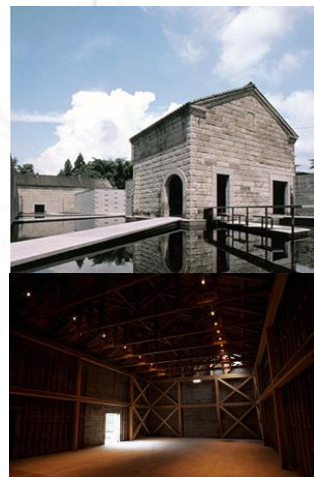
日時: 2020年9月20(日)13時開演

場所: 那須芦野 石の美術館 STONE PLAZA 石蔵ギャラリー

出演: 矢野 晴子(ヴァイオリン)、中村 仁美(箏・篳篥)、  
竹澤 悦子(箏・地唄三味線)

入場料: 2500円

古い石蔵と芦野石を再生し、建築家 隅研吾が設計した石の美術館は、2001年にイタリアにて国際石材建築大賞を受賞、また、平成13年度マロニエ建築賞(街並み景観建築部門)を受賞、街に溶け込む建築として、高い評価を得ている。そのなかの石蔵ギャラリーは、特別な音響を創り出すことで知られている。その場所での、洋楽・邦楽を取り混ぜたこのコンサートは、非日常の時間と空間を生み出すことだろう。



矢野 晴子(ヴァイオリン)

東京芸術大学卒業。桃花楽堂にて御前演奏。ソロ、室内楽、様々なジャンルの音楽家達との共演、レコーディング、弦楽四重奏を中心としたオリジナル曲の制作または編曲等、幅広い活動を行っている。那須にある音楽ホール《弦楽亭》のオーナーの一人でもある。2018年、第1回那須クラシック音楽祭を総合音楽プロデューサーとして開催。



中村 仁美(箏・篳篥)

箏・篳篥を中心に、雅楽・古典・現代作品の演奏を行う。東京芸術大学大学院音楽学専攻修了。雅楽演奏団体「俗楽舎」メンバー。2010年に松尾芸能賞新人賞を受賞。箏・篳篥ソロ・アンサンブル曲を様々な作曲家に委嘱するなど、箏・篳篥の音色を生かした音楽を追究している。国立音楽大学非常勤講師。



竹澤 悦子(箏・地唄三味線)

東京芸術大学音楽学部卒業。1993年 KOTO VORTEX 結成、現代感覚の優れた箏アンサンブルとして邦楽界のみならず現代音楽、即興の世界でも注目を集める。ソロの活動では時代とジャンルを超えた演奏で多種のアーティストとのコラボレーションを国内外にわたり展開。

那須芦野・石の美術館 STONE PLAZA

栃木県那須郡那須町芦野2717-5

Tel: 0287-74-0228 Fax: 0287-74-0373

URL: <http://www.stone-plaza.com>

お問い合わせ: 那須クラシック音楽祭実行委員会

0287-76-7268 [info@ncmf.site](mailto:info@ncmf.site)

## アクセス

《電車》 東北本線「黒田原駅」下車から  
・路線バス利用 東野交通バス 伊王野線「芦野仲町」降り場すぐ  
・タクシー利用 約10分

## 東北新幹線

・「JR東北新幹線 那須塩原駅」から レンタカーにて約35分  
・「JR東北新幹線 新白河駅」から レンタカーにて約25分

《お車で》 東北自動車道「那須I.C.」より  
・約30分

那須高原SA、SICからより  
・約20分

白河ICから  
・約30分